



(一社)全国住宅産業協会 第16回優良事業表彰
「ヴェレーナグラン北赤羽マスタープレイス」が受賞

大和地所レジデンス株式会社（東京都港区、代表取締役社長：下村俊二）は、東京都北区に2025年に竣工した「ヴェレーナグラン北赤羽マスタープレイス」が、(一社)全国住宅産業協会による「第16回優良事業表彰 中高層分譲住宅部門（大規模）」を受賞したことをお知らせいたします。



■プロジェクト概要

「ヴェレーナグラン北赤羽マスタープレイス」は、JR 埼京線「北赤羽」駅から徒歩5分、荒川沿いの広大な工場跡地を再生し、新たな都市景観を創出したプロジェクトです。

本物件の大きな特徴は、高層タワー化を抑えた地上19階建ての分棟配置を採用し、約76%という高い空地率を確保し、通風・採光と開放感を実現するとともに、災害時の生活継続性や防災機能も強化。敷地内には11本のメタセコイアをはじめとする豊かな植栽を施し、地域に開かれた緑豊かな環境配慮型の建築として、荒川の自然と調和する佇まいを実現しました。

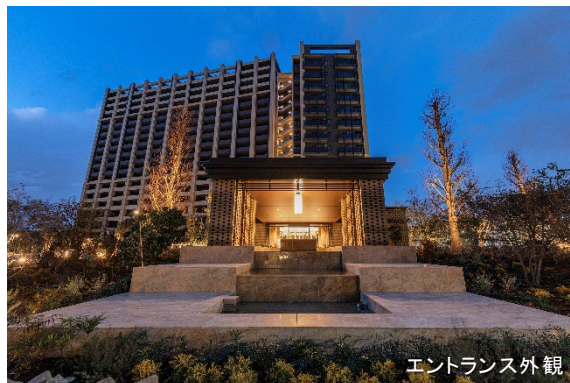
意匠面では、伝統的なユーロデザインに現代的なカーテンウォールを融合させ、気品と先進性を両立。共用部においては、エントランスホールの中央にオリーブを植えたガラス張りのコートヤードを配置し、ワークスペースとライブラリー、キッズスペースをシームレスに結ぶ独立共用棟を核とし、パーティールームや駐車場などは隣接街区との相互利用を通じて多世代が自然に交流できる仕組みを構築しました。

また、「間取りを選ぶ楽しみ」を追求し、独自の空間設計による多彩なプランバリエーションを展

開。縦の空間を有効活用したメゾネットやロフト、大容量の床下収納を備えた「スキレージ」、そして開放感あふれる最上階のペントハウスなど、住まう方の感性を刺激する住戸デザインを揃えています。住まうことへの誇りと長期的な資産価値を両立させた、次世代へと継承されるにふさわしい住まいです。



外観



エントランス外観



エントランスホール



リビング・ダイニング(スキレージタイプ)

■ 審査員選評

JR「北赤羽」駅徒歩5分の工場跡地を再開発した同社30周年記念として、これまでのノウハウを注ぎ込んだ集大成のプロジェクト。76%の高い空地率を活かした豊かな植栽とユーロデザインの意匠が地域に新たな景観をもたらしている。これまでの経験を活かし、行政と緊密に連携して土壌汚染対策を行い、安全・確実な事業推進手法を確立した。同時に販売した物件を合わせ、2物件合計で74タイプを用意し、開放的な空間構成や豊富な収納計画など居住性にも配慮した結果、全318戸を12か月で完売した。

■ 本物件概要

| | |
|-------|--------------------------------|
| 所在地 | 東京都北区浮間一丁目4番1 |
| 交通 | JR 埼京線「北赤羽」駅 徒歩5分 |
| 構造・規模 | 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 地上19階建 |
| 総戸数 | 253戸〔他にパーティールーム（集会室）、管理員室 各1戸〕 |
| 竣工 | 2025年2月 |
| 売主 | 大和地所レジデンス株式会社 |
| 設計・監理 | 株式会社スタイレックス |
| 施工 | 株式会社長谷工コーポレーション |

■ 優良事業表彰とは

優良事業表彰とは、（一社）全国住宅産業協会が主催する表彰制度で、優良なプロジェクト（事業及び企画・開発）を実施した会員を表彰することにより、良質な住宅供給及び住環境の整備を促進し、もって住宅・不動産の健全な発展と会員の資質向上に寄与することを目的に行っているものです。

【大和地所レジデンス [その他受賞歴はこちら](#)】